



## 「不易流行」

生活指導主幹教諭 河又 学

新型コロナウイルスが猛威を振るい始め、数か月が経ちました。テレビや新聞などの多くのメディアが、連日のように報道をしています。緊急事態宣言が出されてからは、私たちの生活や社会活動も大きく様変わりしました。現在は解除されましたが、新たな生活様式を社会全体で考えていかなければいけない岐路に立たされていると言えます。

さて、この数か月間、多くの国民が自粛生活を余儀なくされました。家での生活時間が増え、これまでよりある種「暇」な時間が生まれました。古代ギリシャでは、「暇」は「学問」という意味でした。これは生活の余暇を利用して教養を身に付けたからだと言われていました。この「暇」を「学問」にするのもしないのも自分次第だと一念発起し、子供たちの学びにつながるよう、政治、経済、宗教、歴史、偉人などに関する様々な資料に積極的に触れました。その中で最も興味をひかれたのが次の2冊です。

1冊目は、ハンス・ロスリング氏による「ファクトフルネス」（日経BP）です。この本の衝撃なところは、冒頭の13の質問です。3つの選択肢があるので、単純に考えれば勘で解いたとしても3分の1の確率で4問程度正答でき、これまでの既存知識をフル活用すれば悪くても半分の6問程度は正答できるのではないかと、高を括っていました。しかし、結果は振るいませんでした。これは、先入観や偏見、間違った知識などを知らず知らずのうち身に付けてしまい、事実を歪曲して捉えてしまっている結果だと言えます。タイトルの「ファクトフルネス」は造語ではありますが、「事実＝ファクト」をしっかり捉えることの必要性を示唆してくれています。最近、新型コロナに関する情報がたくさん溢れています。それらのソースはどこなのか、どの位信頼できるものなのか、吟味することの大切さにつながる貴重な著書でした。

2冊目は、渋沢栄一氏による「論語と算盤（そろばん）」（角川ソフィア文庫）です。2021年の大河ドラマに予定されると共に、現在の1万円札の顔である福沢諭吉から2024年に刷新される人物が渋沢栄一です。彼はこの本で、「論語で人格を磨くこと」（道徳）と「資本主義で利益を追求すること」（経済）という、一見矛盾する2つを両立させることを説きました。そして驚嘆すべきところは、2030年に達成することが目標にされたSDGsの理念にも通じる点がある点です。持続可能な開発目標と言われるように、サステイナブル（持続可能）な視点を既に取り入れていたのです。時代が変わっても変化しない本質が描かれているからこそ、今日まで読み続けられてきているのです。この数か月間、様々な価値観が生まれると共に、多くの選択を迫られています。学校教育においても、学習の保証と新型コロナ対策の両輪をバランスよく見極め、適切な判断をしていくことの大切さを教えてくれる価値ある著書でした。

前置きが長くなりましたが、これらの2冊の本から得られたことは、「正鵠（せいこく）を射る」ことの大切さと「人間性（道徳）と実学（経済）」の重視です。このことは私たち大人にとっても、これから未来を担う子供たちにとっても、大変尊いものです。よく、「ME」のMの上下を反対にすると「WE」になると言われます。自分のことだけではなく、私たち社会全体のことを考えると共に、長期的な視点に立って物事を進めていくことが、これからの新しい生活様式の肝要であることは間違いありません。「明けない夜はない」という言葉があります。先が見えない状況ではありますが、これまでの歴史や経験を生かしながら、新しい時代を創り上げるべく、子供と共に学び続けていきたいと思えます。

## 7月・8月(一部)の行事予定

1	水	M
2	木	M 尿(2回目)
3	金	M
4	土	
5	日	
6	月	全校朝会
7	火	遊 安全指導
8	水	M 避難訓練
9	木	M
10	金	M
11	土	土曜授業日
12	日	
13	月	全校朝会
14	火	遊
15	水	M
16	木	M
17	金	M
18	土	土曜授業日
19	日	
20	月	全校朝会 4時間授業 個人面談①
21	火	遊 4時間授業 個人面談②
22	水	M 学校評議員会 4時間授業 個人面談③
23	木	海の日
24	金	スポーツの日
25	土	
26	日	
27	月	全校朝会 4時間授業 個人面談④
28	火	遊 4時間授業 個人面談⑤
29	水	M 4時間授業 個人面談⑥
30	木	M 5時間授業
31	金	終業式 給食終 5時間授業 大掃除
8/1	土	夏季休業日(～23日)
24	月	始業式 5時間授業 給食始 委員会活動(6校時)
25	火	遊
26	水	特別時程
27	木	たてわり活動
28	金	M 尿検査(2次)
29	土	
30	日	
31	月	全校朝会

※ M : 15分間モジュール学習 遊 : 遊び たてわり活動

8月24日(月)から2学期始業予定です。

状況により、変更する場合があります。

※8月6・7・13・14日は学校休務日となります。

## 【セーフティ教室】

◆1、2年生 10月6日(火) 2校時  
9時40分～10時20分  
連れ去り防止 講師：石神井警察

◆3、4年生 10月6日(火) 3校時  
10時45分～11時35分  
連れ去り防止・万引き防止 講師：石神井警察

◆5年生 日程未定(2学期実施)  
情報モラル教室 講師：プラムシステム(株)

◆6年生 1月15日(金) 5校時  
13時20分～14時05分  
薬物乱用防止教室 講師：ライオンズクラブ

※ 会場はすべて体育館を予定しています。  
※ 状況により、予定を変更する場合があります。  
※ 保護者の皆様もご都合がよろしければご参加ください。

## 教室の窓から



**6年2組**  
担任

6月から学校が再開し、1か月ほどがたちます。休校中の2か月間は教室がとても静かでしたが、子供たちの元気な声が帰ってくると、息を吹き返したかのようなエネルギー溢れる教室となりました。

6年生は本来、4月から1年生のお世話をしたり、児童会の中心となって活動したりします。今年度はそういった活動に制限がかかる中で、学校をどのように支えていけるのか、子供たちとしっかり考えていきたいと思っています。困難に直面しているからこそ、より強い学級の絆で乗り越えていきます。

## 教室の窓から



**2年1組**  
担任

6月、やっと会えた2-1の子供たちは、とても静かでした。15日、全員がそろった教室では、どの子の表情も安心したのか和らいだように感じました。

本来は2年生として、昨年、今の3年生にしてもらったように、1年生に学校の案内をするのですが、今年はそれができません。こうした制約の中でも、子供たちには、できることは一生懸命やってあげよう、という気持ちを感じられます。1年生の時に1年生離れた長なわを披露した活発さも徐々に感じられています。大変な時代ですが、この素敵な子たちとともに、よい思い出をたくさん作っていききたいと思います。